

健康たいとう21推進計画（第三次）の骨子（案）

総論

第1章 計画の基本的な考え方

第1節 計画の趣旨

区民による主体的な健康づくりと、それを支える保健と医療の充実に関する基本的な指針を示した計画

第2節 計画の位置付け

「健康たいとう21推進計画」

健康増進法第8条第2項の規定に基づく「市町村健康増進計画」

* 「自殺予防推進計画」

自殺対策基本法第13条第2項に基づく「市町村自殺対策計画」

* 「食育推進計画」

食育基本法第18条に基づく「市町村食育推進計画」

他の計画との関連

区の長期総合計画をはじめ、各種関連計画との整合性を図る。

【図 計画の位置付け】

SDGsの理念の推進

第3節 計画の期間

令和7年度（2025年度）から令和12年度（2030年度）までの6年間

第4節 計画の策定と進行管理の体制

「健康たいとう21推進協議会」「自殺予防対策連絡協議会」「食育推進会議」での計画の進捗状況の検証

健康づくり啓発広報紙「けんこうの芽」（年2回発行）等での情報提供

第5節 基本的な考え方

目指すべき健康都市像

区民の誰もが、地域で互いに支えあい、安心して、いきいきと健やかに暮らせるまち

基本理念

- 1 生涯にわたり健やかで心豊かに暮らせる社会の実現
- 2 安心して暮らし続けられる地域社会の実現
- 3 だれもが主体的に健康づくりに取り組む社会環境の実現

第6節 基本目標

基本目標

- 1 生涯を通じた健康づくりの推進と健康寿命の延伸
 - (1) 生活習慣の改善と生活機能の維持・向上
 - (2) 生活習慣病の発症予防と重症化予防
 - (3) 社会とつながる環境づくり
 - (4) 対象者別の健康課題への取り組み
- 2 地域保健対策の推進
 - (1) 健康危機管理体制の推進
 - (2) 感染症予防・拡大防止の取り組み
 - (3) 精神保健福祉の充実
 - (4) 難病患者への支援
- 3 地域医療の充実
 - (1) 医療サービスの確保・充実
 - (2) 非常時に迅速に対応できる医療体制の確保
 - (3) 在宅療養の連携体制の充実
- * 4 自殺予防の推進（自殺予防推進計画）
 - (1) 自殺を予防するための環境づくり
 - (2) 相談体制による自殺予防
 - (3) 自殺未遂者の支援体制の充実
- * 5 食育の推進（食育推進計画）
 - (1) 生涯を通じた心身の健康を支える食育の推進
 - (2) 食の循環や環境を意識した食育の推進

第7節 計画の全体像

【図 計画の構成の全体像】

第2章 計画の背景と重点的取り組み

第1節 計画の背景

- 1 健康づくりの推進と生活習慣病対策
- 2 人口の動向
- 3 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響、DXの推進
- * 4 自殺予防対策
- * 5 食育の推進

第2節 国の取り組み

健康日本21について

第3節 東京都の取り組み

東京都健康推進プラン21について

第4節 台東区の現況と重点的取り組み

- 1 台東区の現況
 - (1) 人口・世帯
 - (2) 出生と死亡（主要死因等）
 - (3) 健康寿命
- 2 重点的取り組み
 - (1) 肥満・メタボリックシンドローム対策の充実
 - (2) こころの健康への対策
 - (3) がんの予防と早期発見
 - (4) 糖尿病への対策
 - (5) 健康危機管理の推進
 - (6) 結核への対策
 - (7) 在宅療養の支援

第5節 基本理念に向けた指標
健康寿命の延伸 指標

指標	平成 29 年	令和 4 年	目標
65 歳健康寿命 (東京保健所長会方式 東京都保健医療局)	(要支援 1 以上)	(要支援 1 以上)	伸ばす
	男性	男性	
	79.71 歳	79.66 歳	
	女性	女性	
	82.15 歳	82.09 歳	
	(要介護 2 以上)	(要介護 2 以上)	
男性	男性		
81.38 歳	81.33 歳		
女性	女性		
85.60 歳	85.51 歳		

各論

各論の構成

- ア 目標
- イ 現況と課題
- ウ 区・区民・関係機関の具体的な取り組み
- エ 指標（原則全項目に設定）

健康増進に関する部分の指標は、原則、健康日本21（第三次）、東京都健康推進プラン21（第三次）の指標をふまえて設定する。

第1章 基本目標1 生涯を通じた健康づくりの推進と健康寿命の延伸

施策1 生活習慣の改善と生活機能の維持・向上

(1) 適切な食事と適度な運動

- ア 目標
 - 適切な量と質の食事をとる人を増やします。
 - 適切な体重の維持を図ります。重点
 - 運動習慣の定着を目指します。

- イ 現況と課題

- ① 栄養・食生活
- ② 適切な体重の維持
- ③ 運動習慣

- ウ 区・区民・関係機関の具体的な取り組み

- エ 指標

指標	平成29年度	令和5年度	目標
1日2食以上、主食・主菜・副菜をそろえた食事をしている人の割合	68.4%	63.2%	増やす
1日に自分が必要な栄養量を知っている人の割合	39.3%	41.0%	増やす
栄養成分表示を参考にしている人の割合	42.5%	43.8%	増やす
メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（40～74歳）	24.0%	27.2%	減らす
上野健康増進センター利用者数	25,294人	13,219人	増やす
千束健康増進センター利用者数	9,963人	8,701人	増やす

(2) 適切な休養と睡眠

ア 目標

適切な睡眠時間の確保と睡眠休養感の向上を推進します。

イ 現況と課題

- ①睡眠の動向
- ②睡眠休養感（睡眠の質）
- ③睡眠時間（睡眠の量）

ウ 区・区民・関係機関の具体的な取り組み

エ 指標

指標	平成 29 年度	令和 5 年度	目標
睡眠による休養が足りている人の割合	—	60%	61%
一日の平均睡眠時間が 6～9 時間未満の割合(20～59 歳)	—	58%	60%
一日の平均睡眠時間が 6～8 時間未満の割合(60 歳以上)	—	48.2%	50%

(3) 喫煙と飲酒

ア 目標

【喫煙】成人の喫煙率減少を目指します。

【飲酒】飲酒に関する正しい知識の普及を推進します。

イ 現況と課題

- ①喫煙の危険性
- ②喫煙の動向
- ③施策の実施状況
- ④飲酒の動向

ウ 区・区民・関係機関の具体的な取り組み

エ 指標

指標	平成 29 年度	令和 5 年度	目標
成人の喫煙率	17.0%	14.3%	13.0%
生活習慣のリスクを高める量を飲酒している者の割合※	—	17.8%	減らす

※生活習慣のリスクを高める量を飲酒している者とは、健康日本21（第三次）の指標における基準を引用し、以下の飲酒頻度と一日あたりの飲酒量以上の方を指します。

	毎日	週 5～6 日	週 3～4 日	週 1～2 日	月 1～3 日
男性	2 合以上	2 合以上	3 合以上	5 合以上	5 合以上
女性	1 合以上	1 合以上	1 合以上	3 合以上	5 合以上

(4) こころの健康づくり

ア 目標

こころの健康づくりのため、正しい知識と情報の提供を行い、支援体制の充実を図ります。**重点**

イ 現況と課題

- ①区民に対する「こころの健康づくり」の推進
- ②相談体制の充実

ウ 区・区民・関係機関の具体的な取り組み

エ 指標

指標	平成 29 年度	令和 5 年度	目標
適切な相談窓口を知っている人の割合	25.5%	38.3%	52%

(5) 歯と口腔の健康づくり

ア 目標

- ①むし歯・歯周病の減少を目指します。
- ②口腔機能の維持・向上を目指します。
- ③かかりつけ歯科医を持つ区民の割合を増やします。

イ 現況と課題

- ①むし歯の状況と生活習慣の確立・改善
- ②歯周病の状況と生活習慣の確立・改善
- ③口腔機能の獲得・維持・向上
- ④要介護高齢者等への歯と口腔の健康づくり

ウ 区・区民・関係機関の具体的な取り組み

エ 指標

指標		平成 29 年度	令和 5 年度	目標
4 本以上のむし歯のある者の割合 (3 歳)		3.70%	1.24%	減らす
むし歯のない者の割合 (1 2 歳)		72.8%	76.2%	増やす
歯肉に炎症所見のある者の割合 (3 0 歳)		77.4%	69.1%	減らす
歯周病を有する者の割合 (4 0 歳～4 9 歳)		38.1%	32.0%	減らす
なんでもかんで食べることができる者の割合 (5 0 歳～7 4 歳)		—	80.6%	増やす
2 0 本以上自分の歯を有する者の割合 (8 0 歳)		50.3%	53.8%	増やす
かかりつけ歯科医で定期的な健診や予防処置を受けている者の割合	3 歳	46.1%	44.4%	増やす
	4 0 歳	33.1%	35.1%	増やす

施策2 生活習慣病の発症予防と重症化予防

(1) がんの予防・早期発見と支援

ア 目標

- ①がんの予防と早期発見・早期治療に向け、がんに関する正しい知識の啓発を行います。
- ②がんによる死亡率の低下を目指します。**重点**
- ③がん患者やその家族に寄り添った支援を行います。

イ 現況と課題

- ①がんによる死亡率の状況
- ②がん患者への支援

ウ 区・区民・関係機関の具体的な取り組み

エ 指標

指標		平成 29 年度	令和 5 年度	目標
がん検診受診率	胃がん	36.3%	41.7%	60%
	大腸がん	46.6%	47.6%	
	肺がん	40.7%	47.4%	
	乳がん	42.2%	51.2%	
	子宮頸がん	49.0%	53.7%	
精密検査受診率	胃がん(エックス線検査)	19.3% (平成 27 年度)	62.3% (令和 3 年度)	90%
	胃がん(内視鏡検査)	令和元年度 より開始	98.1% (令和 3 年度)	
	大腸がん	36.7% (平成 27 年度)	54.6% (令和 3 年度)	
	肺がん	35.0% (平成 27 年度)	72.9% (令和 3 年度)	
	乳がん	7.4% (平成 27 年度)	91.1% (令和 3 年度)	
	子宮頸がん	17.0% (平成 27 年度)	85.5% (令和 3 年度)	
ウィッグ、胸部補整具の購入費等助成		実施	実施	実施

(2) 糖尿病の予防、早期発見、重症化予防

ア 目標

糖尿病の重症化を予防します。重点

イ 現況と課題

- ①糖尿病の現状
- ②糖尿病の発症予防・早期発見
- ③糖尿病の重症化予防

ウ 区・区民・関係機関の具体的な取り組み

エ 指標

指標	平成 29 年度	令和 5 年度	目標
糖尿病有病率（区民意識調査）	12.5%	14.6%	下げる
糖尿病未治療率（国民健康保険加入者）	20.3% (28 年度)	16.2%	下げる
健診受診率（区民意識調査）	76.7%	78.2%	上げる
総合健診受診率	42.3% (28 年度)	41.7%	上げる

(3) COPDの予防

ア 目標

COPD（慢性閉塞性肺疾患）の認知度を上げます。

イ 現況と課題

- ①COPDとは
- ②COPDの認知度
- ③施策の実施状況

ウ 区・区民・関係機関の具体的な取り組み

エ 指標

指標	平成 29 年度	令和 5 年度	目標
COPD（慢性閉塞性肺疾患）の認知度	16.2%	19.2%	上げる

施策3 社会とつながる環境づくり

(1) 地域での健康づくり

ア 目標

地域のつながりを活かした健康づくりを推進していきます。

イ 現況と課題

- ①地域とのつながり
- ②区民と協働した健康づくり

ウ 区・区民・関係機関の具体的な取り組み

エ 指標

指標	平成 29 年度	令和 5 年度	目標
自分が健康であると感じている人の割合	82.0%	78.8%	増やす

(2) 自然に健康になれる環境の整備

ア 目標

区民が無理なく自然に健康な行動を取ることができる環境を整備します。

イ 現況と課題

- ①健康づくり支援
- ②受動喫煙
- ③歩きたくなるまちの実現

ウ 区・区民・関係機関の具体的な取り組み

エ 指標

指標	平成 29 年度	令和 5 年度	目標
「(仮称)台東区健康ポイント事業」	-	検討	実施
身近な運動場所の確保	実施	実施	実施
事業者、施設管理者等への受動喫煙防止に関する普及・啓発	-	実施	実施
歩きたくなるまちの実現	推進	推進	推進

(3) 多様な主体と連携した健康づくり

ア 目標

区民、地域・職域関係者など、様々な主体との連携体制を強化し、社会全体で区民の健康づくりを支援します。

イ 現況と課題

- 健康推進委員
- 区民・民間事業者等との協働
- ICTを活用した情報発信

ウ 区・区民・関係機関の具体的な取り組み

エ 指標

指標	平成 29 年度	令和 5 年度	目標
健康推進委員が主催する健康学習会	47 回	44 回	増やす
民間事業者との連携協定に基づく協働事業	-	実施	実施

(4) 生活衛生環境の確保

ア 目標

区民の生活環境が向上するとともに、人と動物との共生が図られ、区民が健康で快適に生活できるよう支援を行います。

イ 現況と課題

- 生活環境の向上
- 動物愛護と適正管理

ウ 区・区民・関係機関の具体的な取り組み

エ 指標

指標	平成 29 年度	令和 5 年度	目標
室内環境診断数	年 30 件	年 44 件	年 40 件
愛護動物に関する苦情件数	91 件	25 件	減少

施策4 対象者別の健康課題への取組み

(1) 次世代・親子の健康づくり

ア 目標

- ①親と子の健康保持増進を目指します。
- ②子供のこころの健康を目指します。
- ③親と子の切れ目のない健康づくりへの支援を目指します。

イ 現況と課題

- ①乳幼児期における親と子の健康づくり
- ②育児を取り巻く状況
- ③児童・生徒の健康づくり

ウ 区・区民・関係機関の具体的な取組み

エ 指標

指標		平成 29 年度	令和 5 年度	目標
ゆりかご・たいとう面接の実施率		84.3% (28 年度)	86.6% (4 年度)	増やす
毎日朝食を食べる子供の割合	小学校4年生	—	90.6%	増やす
	中学校1年生	—	76.5%	
1日に3食きちんと食事をしている子供の割合	小学校4年生	84.6%	92.6%	増やす
	中学校1年生	85.5%	82.4%	
運動やスポーツを習慣的にしている子供の割合 (週に3日以上)	小学校4年生	59.1%	51.1%	増やす
	中学校1年生	54.1%	66.5%	
睡眠時間を不足に感じる子供の割合	小学校4年生	25.4%	21.9%	減らす
	中学校1年生	26.0%	30.8%	
イライラを感じる子供の割合	小学校4年生	47.9%	54.7%	減らす
	中学校1年生	50.5%	62.5%	

(2) 女性の生涯を通じた健康づくり

ア 目標

女性のライフステージに応じた取り組みを通じて、自分自身のからだに関心を持ち、自らの健康を維持促進していくことを目指します。

イ 現況と課題

- ①台東区の女性の健康状況
- ②女性特有の疾患等について
- ③女性のライフステージにまつわる健康課題

ウ 区・区民・関係機関の具体的な取り組み

エ 指標

指標		平成 29 年度	令和 5 年度	目標
女性で適切なBMI（18.5 以上 25 未満）の人の割合		68.8%	67.4%	増やす
がん検診受診率 (再掲)	乳がん	42.2%	55.7%	60%
	子宮頸がん	49.0%	53.7%	

(3) 青壮年期（就労世代）の人の健康づくり

ア 目標

- ①健康診断を受ける人を増やします。
- ②メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍を減らします。 **重点**
- ③適正体重を維持している人を増やします。

イ 現況と課題

- ①健康診断の受診状況
- ②メタボリックシンドローム
- ③適正体重

ウ 区・区民・関係機関の具体的な取り組み

エ 指標

指標	平成 29 年度	令和 5 年度	目標
男性のBMI25以上の割合 (20～64歳)	30.6%	35.1%	減らす
女性の BMI25 以上の割合 (40～64 歳)	13.9%	17.7%	減らす
メタボリックシンドローム 該当者・予備群の割合 (40～74 歳) (再掲)	24.0%	27.2%	減らす
総合健康診査の未受診率	19.5%	17.7%	減らす

(4) 高齢者の健康づくり

ア 目標

高齢者がいきいきと安心して自立した生活を続けられるまちを目指します。

イ 現況と課題

①高齢者の健康づくりに関する状況

②社会参加の状況

③認知症高齢者に関する状況

④高齢者の保健事業と介護予防事業の一体的実施

ウ 区・区民・関係機関の具体的な取り組み

エ 指標

指標	平成 29 年度	令和 5 年度	目標
高齢者の外出頻度 (ほぼ毎日出かける)	52.8% (平成 28 年度)	48.7% (令和 4 年度)	増やす
日中の過ごし方 (昼夜ともひとりで過ごすことが多い)	19.3% (平成 28 年度)	23.6% (令和 4 年度)	減らす
地域活動への参加割合	52.5%	32.5%	増やす
フレイルの認知度	2.3%	22.7%	増やす

基本目標2 地域保健対策の推進

施策1 健康危機管理体制の推進

ア 目標

平時から感染症や食中毒の発生が予防され、健康や医療の安全が維持されるとともに、新興感染症等による健康危機が発生した際に、区民の生命と健康を守るため、迅速に対応できる体制を整備します。**重点**

イ 現況と課題

- ①健康危機管理
- ②食品衛生
- ③環境衛生
- ④医務薬事衛生

ウ 区・区民・関係機関の具体的な取り組み

エ 指標

指標	平成29年度	令和5年度	目標
感染症対応訓練実施回数	2回	2回	3回
衛生監視指導	実施	実施	実施

施策2 感染症予防・拡大防止の取り組み

ア 目標

感染症の普及啓発を行い、区民一人一人が感染症の正しい知識を身につけ、感染症予防とまん延防止を図ります。また、結核やH I V・性感染症等の感染症については、効果的な検診・検査を行い患者の早期発見・早期治療に繋がります。**重点**

イ 現況と課題

- ①感染症予防とまん延防止
- ②結核対策
- ③H I V・エイズ及び性感染症対策

ウ 区・区民・関係機関の具体的な取り組み

エ 指標

指標	平成 29 年度	令和 5 年度	目標
結核罹患率	33.1 (平成 29 年)	16.7 (令和 4 年)	減少
結核検診実施回数 (重点対象者結核対策)	14 回	12 回	12 回以上
H I V・梅毒即日検査実施回数	23 回	26 回	26 回以上
感染症予防講演会実施回数	3 回	2 回	2 回以上

施策3 精神保健福祉の充実

ア 目標

精神障害者の地域生活支援の充実を図ります。

イ 現況と課題

- ①精神障害者の状況
- ②発達障害と高次脳機能障害の状況
- ③障害者差別解消法の推進

ウ 区・区民・関係機関の具体的な取り組み

エ 指標

指標	平成 29 年度	令和 5 年度	目標
適切な相談窓口を知っている人の割合 (再掲)	25.5%	38.3%	52%

施策4 難病患者への支援

ア 目標

医療費助成制度等を活用し、療養の質の向上を図ります。

難病患者等の日常生活及び社会生活を総合的に支援します。

イ 現況と課題

- ①難病患者の現状
- ②施策の実施状況

ウ 区・区民・関係機関の具体的な取り組み

エ 指標

指標	平成 29 年度	令和 5 年度	目標
障害福祉サービス等利用者数(延べ)	-	82 人	増やす

基本目標 3 地域医療の充実

施策1 医療サービスの確保・充実

ア 目標

区民生活に不可欠な医療サービスを確保・充実していきます。

イ 現況と課題

①台東区立台東病院の状況

②台東区立台東病院の課題

③中核病院の状況と課題

④かかりつけ医・歯科医・薬剤師（薬局）と医療連携の状況

ウ 区・区民・関係機関の具体的な取り組み

エ 指標

指標	平成 29 年度	令和 5 年度	目標
かかりつけ医を持っている区民の割合	63.2%	60.6%	72%

施策2 非常時に迅速に対応できる医療体制の確保

ア 目標

救急医療、災害時医療の充実を図ります。

イ 現況と課題

①初期救急医療の状況

②小児初期救急医療の状況

③初期救急医療の課題

④災害時医療救護に対する取り組みの状況と課題

ウ 区・区民・関係機関の具体的な取り組み

エ 指標

指標	平成 29 年度	令和 5 年度	目標
救急車を呼ぶ前の相談窓口を知っている人の割合	—	48.6%	増やす

施策3 在宅療養の支援

ア 目標

情報提供や医療・介護従事者の連携により在宅療養の支援を図ります。重点

イ 現況と課題

①在宅療養に関する意識

②在宅療養における課題

ウ 区・区民・関係機関の具体的な取り組み

エ 指標

指標	平成 29 年度	令和 5 年度	目標
在宅療養支援窓口のへの 相談件数（延べ）	466 件	794 件	増やす

*基本目標4 自殺予防の推進（自殺予防推進計画）

計画の概要

- (1) 計画策定の趣旨
 - ①趣旨
 - ②計画の位置付け
- (2) 計画の基本方針
 - ①生きることへの包括的な支援
 - ②実効性のある取り組みと積極的な普及啓発
 - ③関係者の役割の明確化と連携・協働の推進
- (4) 計画の基本目標
 - ①「自殺を**予防**するための環境づくり」
 - ②「相談体制の充実による自殺予防」
 - ③「自殺未遂者の支援体制の充実」

施策1 自殺を予防するための環境づくり

ア 目標

自殺者を減少させるため、こころといのちを大切にできる環境づくりを地域で推進していきます。

イ 現況と課題

- ①**自殺の状況**
- ②自殺予防に関する情報発信、普及啓発
- ③自殺予防に向けた連携

ウ 区・区民・関係機関の具体的な取り組み

エ 指標

指標	平成 29 年度	令和 5 年度	目標
自殺死亡率（10 万人当たり）	22.19% (平成29年)	20.13% (令和 4 年)	減らす

施策2 相談体制の充実による自殺予防

ア 目標

- ①早期対応の役割を果たすゲートキーパーを養成します。
- ②相談支援体制の充実を図り、早期の適切な医療やこころのケアにつなげます。

イ 現況と課題

- ①ゲートキーパーの養成
- ②自殺予防対策マニュアルの作成

ウ 区・区民・関係機関の具体的な取り組み

エ 指標

指標	平成 29 年度	令和 5 年度	目標
ゲートキーパー養成講座の受講者数	79 人	223 人	増やす

施策3 自殺未遂者の支援体制の充実

ア 目標

- ①地域医療機関等との連携により、自殺未遂者に対し適切な支援を行います。
- ②万一の際、遺された遺族に対する適切な情報提供を行い、心のケアに努めます。

イ 現況と課題

- ①自殺未遂者の現状
- ②適切な支援につなげるための体制づくり
- ③自殺未遂者に対する支援方針検討会の開催
- ④自死遺族に対する支援

ウ 区・区民・関係機関の具体的な取り組み

エ 指標

指標	平成 29 年度	令和 5 年度	目標
自殺未遂者支援者数	-	11 人	増やす

*基本目標5 食育の推進（食育推進計画）

計画の概要

- (1) 計画の位置付け
- (2) 台東区食育推進計画の柱
 - ①生涯を通じた心身の健康を支える食育の推進
 - ②食の循環や環境を意識した食育の推進

施策1 生涯を通じた心身の健康を支える食育の推進

ア 目標

ライフステージに応じた食育や健康寿命の延伸につながる食育を推進します。

イ 現況と課題

- ①乳幼児期
- ②学童期
- ③成人・高齢期

ウ 区・区民・関係機関の具体的な取り組み

エ 指標

指標		平成 29 年度	令和 5 年度	目標
朝食欠食者の割合	小学校 4 年生	4.0%	1.5%	減らす
	中学校 1 年生	3.4%	6.0%	
	30 歳代	21.8%	23.8%	
児童生徒の肥満の割合	小学校 4 年生	3.3% (平成 28 年度)	3.2%	減らす
	中学校 1 年生	2.0% (平成 28 年度)	1.4%	減らす
1 日 2 食以上、主食・主菜・副菜をそろえた食事をしている人の割合（再掲）		68.4%	63.2%	増やす

施策2 食の循環や環境を意識した食育の推進

ア 目標

生産から消費までの一連の食の循環と環境を考え、安全・安心な食生活を目指します。

イ 現況と課題

食の循環の意識、食品ロス等

ウ 区・区民・関係機関の具体的な取り組み

エ 指標

指標	平成 29 年度	令和 5 年度	目標
1 日に自分に必要な栄養量を知っている人の割合（再掲）	39.3%	41.0%	増やす
栄養成分表示を参考にしている人の割合（再掲）	42.5%	43.8%	増やす

資料

- 1 健康たいとう 21 推進協議会設置要綱
- 2 健康たいとう 21 推進協議会名簿
- 3 健康たいとう 21 推進協議会等開催経過
- 4 台東区自殺予防対策連絡協議会名簿
- 5 台東区区内食育推進会議名簿
- 6 パブリックコメント
- 7 意識調査の概要
- 8 健康たいとう 21 推進計画(第三次) 目標一覧
- 9 健康たいとう 21 推進計画(第二次後期)の達成状況